

データベースを無料でバージョンアップ JIS規格形式等の追加や変更に対応

※バージョンアップにはPCとインターネットの環境が必要です。

産業用バッテリーの測定が可能

クリップ部に温度センサーを搭載

温度補正を行うことで、より正確な診断が可能。

仕様

表示部	LCD(ドット表示：128×64ドット)
表示・印字言語	日本語、英語(初期設定：日本語)
LCD電圧測定値表示間隔	1回/秒
LED表示	緑色：診断結果が良好のときに点灯 黄色：診断結果が要充電のときに点灯 赤色：診断結果が交換および不良のときに点灯、要注意・始動能力低下のときに点滅
印刷	内蔵プリンター
バッテリーケーブル長	約70cm(クリップ、ブッシュ含まず)
電源	テストバッテリー、USB接続
動作電源電圧	DC8～32V(テストバッテリー)、DC5V(USB接続)
測定バッテリー種類	12V鉛バッテリー全般
測定バッテリー規格	JIS/EN(DIN)/SAE(BCI) ※CCA入力、産業用の選択可
測定バッテリー範囲	100～1400CCA、産業用：1.0mΩ～50.0mΩ
測定項目	12Vバッテリーテスト、12V&24V始動/充電システムテスト
データ保存	本体メモリにテスト結果を最大359件保存可能(USB接続でPCへデータの移動が可能)
バージョンアップ	USBケーブルでPCと接続してバージョンアップ可能
使用温度・湿度	-10～50℃、80%RH以下(ただし結露のないこと) ※プリンター動作温度範囲：0～50℃
保存温度・湿度	-20～60℃、70%RH以下(ただし結露のないこと)
安全基準	CEマーク認証 EN61326-1
寸法・重量	248mm(H)×96mm(W)×50mm(D)(ケーブル、ブッシュ含まず)、約550g(プリンター用紙含まず)

付属品



別売付属品



販売に関するお問い合わせ：営業部国内販売課 TEL 0268-35-1600 FAX 0268-35-1603

製品に関するお問い合わせ：製造サービス課 TEL 0268-35-1602 FAX 0268-35-5515

kaise

www.kaise.com

カイセ株式会社

〒386-0156 長野県上田市林之郷422

TEL 0268-35-1600(代) FAX 0268-35-1603

E-mail service@kaise.com

販売店

※製品の外観および仕様、本カタログの記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

70-0101-8535-4 1705

kaise

バッテリーチェッカー SK-8535



最新のJIS規格形式に対応。進化し続けるバッテリー診断機。

自動車バッテリーの劣化を瞬時に診断、結果をプリントアウト



最新のJIS規格形式に対応 海外規格 (EN/DIN, SAE/BCI) に対応

診断内容

●バッテリーテスト

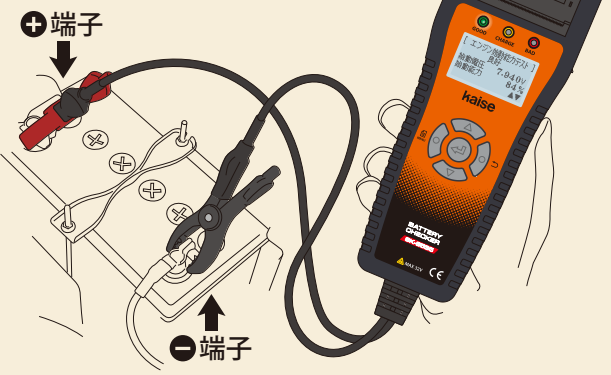
- ・バッテリーの充電量 (SOC) ※SOC: State of Charge
- ・バッテリーの健全性 (SOH) ※SOH: State of Health

●バッテリーシステムテスト

- ・エンジン始動能力 (バッテリーがエンジンを始動する能力)
- ・充電システム (オルタネーターの発電状態)

■診断の手順

- ① バッテリークリップを端子に接続します。
- ② バッテリー規格等の各種設定を行います。
- ③ バッテリーテストを実行します。
- ④ バッテリーシステムテストを実行します。



充電制御車／アイドリングストップ車用 バッテリーの診断に対応

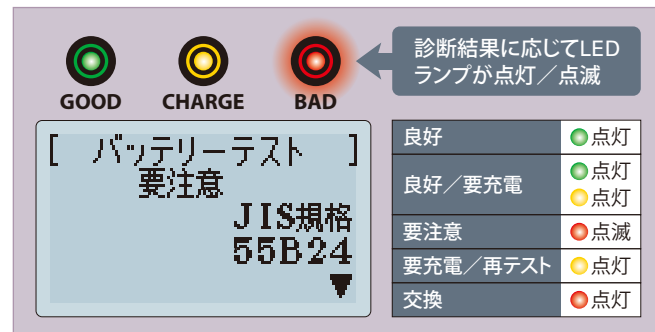
近年急速に増加している充電制御車／アイドリングストップ車用のバッテリーを、より正確に診断できます。(専用規格番号と判定プログラムを内蔵)

トヨタハイブリッド車用補機バッテリーに対応

プリウス、アクア等に搭載されている補機バッテリーの劣化診断が可能です。
※対応形式: S34B20 / S46B24 / S55D23 / S65D26 / LN0 / LN1 / LN2

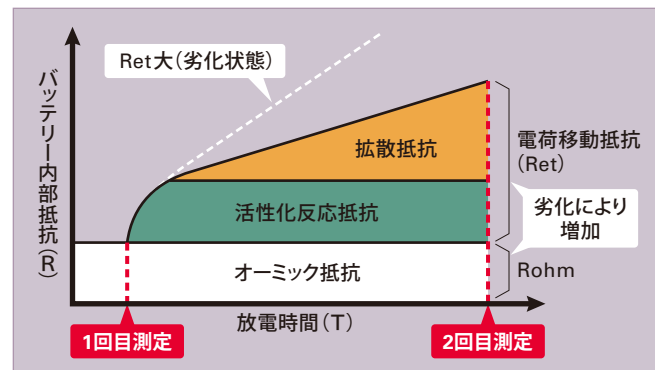
5段階による良否判定

画面表示とLEDランプの点灯／点滅で診断結果をわかりやすく表示。
要注意判定はバッテリー点検の間隔を短くすることをお客様へ提案し、来店頻度を向上させて、予防交換やサービス等に繋げることができます。



ダブルディファレンシャルパルス測定方式を 採用し、より正確な診断が可能

バッテリーの内部抵抗には個々のバッテリーが持つ抵抗 (Rohm) と、電流の放電時間に対して増加する電荷移動抵抗 (Ret) があります。
バッテリーが劣化すると、電流の放電時間に対して電荷移動抵抗 (Ret) が増加し、放電時間が短くなってしまいます。
ダブルディファレンシャルパルス測定方式は、1回目の測定でバッテリーの Rohm を測定し、一定時間後2回目の測定を行い、1回目と2回目の測定値の差で増加した Ret を算出し、従来のバッテリーチェッカーよりも正確な診断を実現した測定技術です。



未使用バッテリー診断モード

店頭在庫の未使用 (新品) バッテリーを診断することで、在庫品の状態を把握できます。補充電を行わないままバッテリーを長期間放置すると、バッテリーの劣化が進行するので、適切な在庫品の管理に有効です。

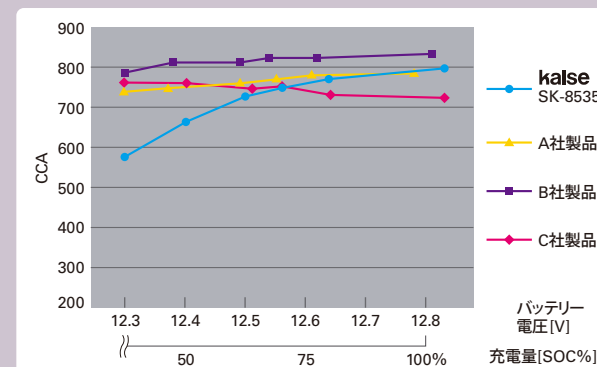
キャリングケースが付属

保管時に本体を塵やほこりから守るキャリングケースが付属。

SK-8535による測定CCA値の特性

車載におけるバッテリーは、車両の走行条件や省燃費制御により必ずしも満充電とは限りません。バッテリーの充電量が低下した状態では、規定時間で放電できるCCA値は低くなります。
SK-8535の測定CCA値は、バッテリーの充電状態に即したCCA値を推定しているのが特長です。
下記グラフのように、充電量が少なくバッテリー電圧が低下した状態では、実際の充電状態に即した低いCCA値が測定されます。

■他社製品との測定CCA値比較



※新品135D31カルシウムバッテリー、温度約25℃による測定CCA値比較結果 (2013年6月現在 当社調べ)
※同一販売価格帯の他社製品との比較 ※SOC[%]はSK-8535で測定される値
※SK-8535は劣化診断モードによるCCA測定値

顧客訴求力の高いプリンター出力

内蔵プリンターで診断結果を迅速にプリントアウト。日本語でわかりやすく記載された、顧客訴求力の高いプリンター出力。(英語に切り換え可)

